

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月日	直近の更新年月日
美郷町	畑屋地区 (羽貫谷地区、畑屋中央区域、 大畑区域、畑屋区域)	令和3年2月17日	令和3年3月29日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	999.20 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	589.76 ha <small>(地区内耕地の59.02%)</small>
③地区内における60才以上の農業者の耕作面積の合計	384.50 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	37.55 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	112.25 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計 (備考)	226.00 ha

2 対象地区の課題

<ul style="list-style-type: none"> ・各区域内で法人があるものの、高齢化が進んでいるため、若手農業者等の参入が必要。 ・高収益作物に取り組み取り組むことで労働力が不足しているため、更なる労働力の確保。 ・作業効率等をよくするために分散している農地を集約する。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

<ul style="list-style-type: none"> ・ほ場整備区域内の農地については、法人をはじめとする中心経営体や中心経営体になりうる担い手が受け入れるなど、新たな中心経営体による農地の集積や集約を図る。
<ul style="list-style-type: none"> ・ほ場整備区域外の農地についても、中心経営体や中心経営体になりうる担い手が受け入れるなど、更なる集約化を図る。また、整備事業を推進し、新たな法人を設立するなど新たな中心経営体へ集積を図る。

(参考) 中心経営体【別紙のとおり】

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

基盤整備への取組方針 農業の生産効率の向上や農地集積・集約化を図るため、未整備区域において、可能な限り農地の大区画化や汎用化等の基盤整備に取り組む。
高収益作物の導入方針 水稻等の土地利用型作物以外に、収益性の高い園芸作物の生産に向けて取り組む。
農地中間管理機構の活用方針 将来の経営農地の集約化を目指し、中心経営体や法人・個人経営体へ集約するため、農地を機構に貸し付けていく。 中心経営体が病気や怪我等の事情で営農の継続が困難になった場合には、農地バンクの機能を活用し、農地の一時保全管理や新たな受け手への付け替えを進めることができるよう、機構を通じて中心経営体への貸付けを進めていく。
後継者の育成・新たな担い手の確保 農業後継者の育成と、中心経営体となりうる新たな担い手を確保する取り組みを進める。

(参考)中心経営体

属性	中心経営体の名称	現状		今後の農地の引き受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
認農	個人経営体	水稻出荷野菜自家野菜	9.72 ha	水稻出荷野菜自家野菜	13.57 ha	畑屋地区
	個人経営体	ブルーベリーいちじくブルー	0.84 ha	ブルーベリーいちじくブルー	1.54 ha	畑屋地区
認農	個人経営体	水稻野菜	6.07 ha	水稻野菜	10.20 ha	畑屋地区
認農	個人経営体	水稻トマト自家野菜	16.70 ha	水稻トマト自家野菜	17.34 ha	畑屋地区
認農	個人経営体	水稻自家野菜	2.59 ha	水稻自家野菜	2.86 ha	畑屋地区
認農	個人経営体	水稻自家野菜出荷野菜花	4.29 ha	水稻自家野菜出荷野菜花	6.70 ha	畑屋地区
認農	個人経営体	水稻きゅうり出荷野菜自家野菜	14.42 ha	水稻きゅうり出荷野菜自家野菜	21.15 ha	畑屋地区
認農	個人経営体	水稻自家野菜花	4.92 ha	水稻自家野菜花	5.24 ha	畑屋地区
認農	個人経営体	水稻自家野菜	7.12 ha	水稻自家野菜	7.12 ha	畑屋地区
認農	個人経営体	水稻自家野菜出荷野菜	2.16 ha	水稻自家野菜出荷野菜	3.74 ha	畑屋地区
認農	個人経営体	水稻キュウリ自家野菜	1.71 ha	水稻キュウリ自家野菜	2.50 ha	畑屋地区
法	法人経営体	水稻大豆しいたけ自家野菜	17.04 ha	水稻大豆しいたけ自家野菜	30.09 ha	畑屋地区
認農	個人経営体	水稻野菜、小麦	12.98 ha	水稻野菜、小麦	13.22 ha	畑屋地区
認農	個人経営体	水稻大豆自家野菜	16.47 ha	水稻大豆自家野菜	25.11 ha	畑屋地区
認農	個人経営体	水稻自家野菜出荷野菜	6.30 ha	水稻自家野菜出荷野菜	13.52 ha	畑屋地区
認農	個人経営体	水稻WCS牧草自家野菜	9.05 ha	水稻WCS牧草自家野菜	18.92 ha	畑屋地区
認農	個人経営体	水稻自家野菜	8.40 ha	水稻しいたけ自家野菜	20.04 ha	畑屋地区
認農	個人経営体	水稻自家野菜	6.72 ha	水稻自家野菜	10.21 ha	畑屋地区
認農	個人経営体	水稻牧草自家野菜	3.80 ha	水稻牧草自家野菜	7.48 ha	畑屋地区
認農	個人経営体	水稻小麦自家野菜	4.47 ha	水稻小麦自家野菜	15.13 ha	畑屋地区
法	法人経営体	水稻自家野菜牧草	11.08 ha	水稻自家野菜牧草	21.62 ha	畑屋地区
認農	個人経営体	水稻牧草自家野菜出荷野菜	11.64 ha	水稻牧草自家野菜出荷野菜	15.73 ha	畑屋地区
認農	個人経営体	水稻牧草自家野菜	11.57 ha	水稻牧草自家野菜	21.19 ha	畑屋地区
認農	個人経営体	水稻牧草自家野菜	8.36 ha	水稻アスパラ牧草自家野菜	13.00 ha	畑屋地区
	個人経営体	水稻自家野菜大豆	2.22 ha	水稻自家野菜大豆	5.68 ha	畑屋地区
認農	個人経営体	水稻シイタケ自家野菜	4.28 ha	水稻シイタケ自家野菜	6.43 ha	畑屋地区
法	法人経営体	水稻トマト飼料作物WCS用稲	43.80 ha	水稻トマト飼料作物WCS用稲	50.00 ha	畑屋地区
認農	個人経営体	水稻自家野菜大豆	3.54 ha	水稻自家野菜大豆	4.56 ha	畑屋地区
認農	個人経営体	水稻出荷野菜自家野菜	3.57 ha	水稻出荷野菜自家野菜	6.24 ha	畑屋地区
認農	個人経営体	水稻果樹WCS牧草自家野菜	5.24 ha	水稻果樹WCS牧草自家野菜	6.12 ha	畑屋地区
認農	個人経営体	水稻キュウリWCS牧草自家野菜	1.81 ha	水稻キュウリ大根WCS牧草自家野菜	2.55 ha	畑屋地区
認農	個人経営体	水稻大豆小麦	21.50 ha	水稻大豆小麦	23.90 ha	畑屋地区
認農	個人経営体	水稻大豆アスパラガス	12.80 ha	水稻大豆アスパラガス	13.70 ha	畑屋地区
法	法人経営体	水稻	0.00 ha	水稻加工米その他野菜	60.50 ha	畑屋地区
認農	個人経営体	水稻	4.70 ha	水稻	8.00 ha	畑屋地区
認就	個人経営体	ブルーベリーりんご	0.55 ha	ブルーベリーぶどう	0.55 ha	畑屋地区
認農	個人経営体	水稻加工用米きゅうり	12.47 ha	水稻きゅうり	18.20 ha	畑屋地区
法	法人経営体	水稻きゅうりほうれんそう	12.47 ha	水稻きゅうりほうれんそう	18.20 ha	畑屋地区
法	法人経営体	水稻大豆	12.47 ha	水稻大豆	18.20 ha	畑屋地区
法	法人経営体	水稻大豆枝豆ネギセリトマ 他	12.47 ha	水稻大豆枝豆ネギセリトマ 他	18.20 ha	畑屋地区
認就	個人経営体	果樹 (ブルーベリー)	ha	果樹 (ブルーベリー)	0.2 ha	畑屋地区
計	41経営体		352.00 ha		578.00 ha	